

会派の活動を報告します

真政会

昨年、真政会は会派の人数も増え7人となり、活発な会派活動に取り組むことができました。

令和7年8月には、第20回全国市議会議長会研究フォーラムに参加しました。「多様な人材の参画促進の観点から地方議会議員のなり手不足問題を考える」と題したテーマで、パネル

ディスカッションが行われました。地方議会の課題を整理した上で、大学教授、新聞記者、市議会議長などの講師を迎え、活発な意見を伺うことができました。当フォーラムを通して、議員としての責任について改めて考えさせられた点と、さらには今後の地方議員の在り方を考える機会となりました。

また、会派の活動では針谷市長に対し、会派全員の意見を踏

まえた予算要望活動を行いました。個々の議員が市民の方から頂いた課題を持ち合いながら、要望書の作成に取り組みました。



古河清風会

市民の皆さま初めまして。昨年6月に結成した古河清風会をご紹介します。

副議長 鈴木務、2期目 小森谷博之、1期目 小林登美子、1期目 印出慎也の4名の若手で構成した少数精鋭の会派で、市民の声を市政へ積極的に届けることを目的として集まりました。

会派活動としては、12月にさいたま市議会へ視察と傍聴に行っていました。

さいたま市議会は議会改革を積極的に行っているのが特徴で、毎年のように議長を中心に時代に合わせた改革を実施しており、古河市議会もさらに議会改革を推進すべきであると率直に感じました。

今後も精力的に会派全員が議員活動を行ってまいります。何

かございましたら当会派の議員にご相談いただければ、しっかりと対応いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。



会派に属さない議員

一般質問では旧優生保護法、ハンセン病問題等を取り上げ、たとえ負の遺産であっても私たちの犯した過ちを子どもたちにしっかりと伝えていくことがこの時代を生きる大人の責務と考え、継続していきます。【年間活動報告】見守り立哨1,300回、見守り登校釈迦小200回、クリーン作戦100回（関口 和男）

会派に属さない議員

年4回の定例会で毎回一般質問し政策提言、問題提起しています。自治会広報チラシの改善や事務事業評価書の見直し等が実現しました。年4回議会報告を作成、年1回市政報告会を行っています。また、視察や勉強会に参加し研さんを図りました。市民の皆さまの声をお聞きし対応しております。（古川 一美）

会派に属さない議員

12月20日、11時から市内大山の通称「たけのこセンター」で行われた、年金者組合古河支部例会で第4回定例会の一般質問①「古河市のため込み金100億円」について、②「指定ごみ袋の有料化計画」についての議会報告会を行い、参加者とカレーを食べながら懇談をしました。（秋庭 繁）